

## 令和4年度桑名市一人暮らし高齢者等見守り機器設置業務委託に係る 公募型プロポーザル募集要項

### 1. 業務の概要

#### (1) 案件名

令和4年度桑名市一人暮らし高齢者等見守り機器設置業務委託

#### (2) 業務内容

##### ① 目的

少子高齢化の進展に伴い、在宅で生活する一人暮らし高齢者が増加している。家族と同居の高齢者と比べ、心身に急変があった場合に発見が遅れやすく、場合によっては孤独死等、最悪のケースに発展するリスクも高い。そこで、IoT機器等を活用した新たな見守り体制の構築を推進することで、一人暮らし高齢者が安心・安全に在宅生活を継続できる環境を整備する。

##### ② 業務内容

###### (ア) 対象者

本委託による制度を利用できる者は、65歳以上の高齢者で桑名市内に住所又は居所を有し、現に在宅で一人暮らしをしている者とする。

###### (イ) 見守り機器の新規利用者の受付

事業者は、見守り機器の利用を希望する対象者へのサービスの説明、利用に当たって必要となる書類等の受付を行うものとする。

###### (ウ) 見守り機器の設置支援

事業者は、(イ)において受け付けた新規利用者が、自宅に見守り機器を設置するに当たり必要な支援を実施するものとする。

###### (エ) 見守りの実施

提案内容による方法で、利用者の見守りを実施し、異常を検知した際には、利用者の家族、知人、近隣の者等、利用者を支援する者に連絡するものとする。

###### (オ) 見守り機器の保守対応

事業者は、機器の故障等のトラブルについて、必要な対応を行い、見守り機器が滞りなく利用できる状態となるよう保守対応を行うものとする。

###### (カ) 事業者の提案に基づく事業

本業務委託の実施に当たり、制度の実効性を高める助言や利用者の利用状況の分析及び分析に基づく提案等、本プロポーザルにおいて、事業者が提案した事業について、市と協議の上、実施するものとする。

###### (キ) その他

本業務委託の実施にあたり疑義が生じたとき及び募集要項並びに関係法令等に記載のない事項については、発注者と受託者が協議のうえ定め、本業務を円滑に遂行することとする。

#### (3) 履行場所

上記②(ア)に記載する対象者に対して履行できる場所とする。

#### (4) 履行期間

令和4年7月1日(金)から令和7年6月30日(月)

### 2. 参加資格要件

このプロポーザルに参加しようとする者は、次に掲げるすべての要件を満たしていること。

- ① 桑名市入札参加資格者名簿に登録されていること。ただし、参加申込みを行う時点では、登録されていない場合については、受託候補者として選定された後、速やかに入札参加資格者名簿に登録することで足りるものとする。
- ② 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること。
- ③ これまでに地方公共団体または各種団体から、同種の委託業務等につき過去3年以内に受託実績があること。
- ④ 国税及び地方税を滞納していない者であること。
- ⑤ 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者、又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（会社更生法にあっては更生手続開始の決定、民事再生法にあっては再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと等、経営状態が著しく不健全である者でないこと。
- ⑥ 桑名市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成21年桑名市告示第206号）に基づく入札からの排除措置を受けていないこと。
- ⑦ その他関係法令、規則等に違反していないこと。

### 3. 募集要項の入手方法等

#### (1) 募集要項の入手方法、場所

募集要項は、桑名市ホームページに掲載するほか、桑名市役所保健福祉部介護高齢課介護予防支援室窓口においても令和4年4月15日（金）から配布する。来庁の際には、事前に連絡すること。

### 4. 提出書類

#### (1) 公募型プロポーザルの参加申込に係る提出書類

- ① （様式第1号）参加資格審査申請書…1部
- ② （様式第2号）申立書…1部
- ③ （様式第3号）類似業務受託実績報告書…1部
- ④ 会社概要書…1部
- ⑤ 収支計画書、損益計算書、貸借対照表等（最新の決算年度のもの）…1部
- ⑥ 納税証明書（その3）（国税）…1部

#### (2) 企画提案に係る提出書類

- ① （様式第4号）企画提案書…11部（正本3部、副本8部）
- ② （様式第5号）委託業務にかかる経費見積書…1部

### 5. 提案書の内容及び作成要領

#### (1) 提案内容

- ① 見守りを行う機器・手法について  
一人暮らし高齢者の見守り体制をどのように構築し、提供できるか提案を求める。
- ② 制度の運用体制について  
制度の運用に当たり、新規利用者の受付、異常を検知した際の対応、機器の保守等に当たり、事業者がどのような体制でどのように運用をするか提案を求める。
- ③ その他  
制度の実効性を高める助言や利用者の利用状況の分析及び分析に基づく提案等、事業者独自の企画提案を求める。

#### (2) 提案書の様式及び部数

- ① (様式第4号) 企画提案書…11部 (正本3部、副本8部)  
鑑を除き、様式は任意とするが下記(3) 記入上の注意事項に示す内容に留意して作成すること。
- ② (様式第5号) 委託業務にかかる経費見積書…1部

### (3) 記入上の注意事項

- ① 企画提案書の様式について  
A4版縦長横書き両面印刷、左綴じとし、使用する文字の大きさは10.5ポイント以上とすること。  
図面等の補足資料は、必要に応じてA4版横、A3版等にて使用して差し支えない。A3版の用紙を使用する場合には、片面印刷とし、片袖折りにすること。
- ② 使用する言語は日本語(ただし、専門用語は除く)とし、通貨の単位は日本国通貨とする。
- ③ 提案書の記載内容については、明瞭かつ具体的な記載とし、専門知識を有しない者に対する配慮に心掛けること。
- ④ 「企画提案書」は、必要に応じてファイリング及びインデックスを付けて製本すること。
- ⑤ 正本3部については、製本した際には、綴りの表紙と背表紙に「委託業務名」及び「提案事業者」を記載すること。3部のうち1部には、製本の表紙に、鑑として「様式第4号」を添付すること。
- ⑥ 副本8部については、提案事業者及び個人が特定できる記述部分全て(代表者印や画像等も含む)にマスキング(塗りつぶし)を施すなど、提案事業者名など個別の名称が特定できないようにすること。
- ⑦ 「企画提案書」は任意の様式とするが、別添で示す評価項目を審査の基準とすることから、必ずこれらを踏まえて作成すること。

## 6. 提出方法等

### (1) 公募型プロポーザルの参加申込に係る提出方法書類

- ① 応募期間  
令和4年4月28日(木)午前9時から令和4年5月9日(月)午後5時まで
  - ② 申込方法  
本プロポーザルへの参加希望者は、次の書類を作成のうえ期限までに提出すること。期限までに提出がない場合は、このプロポーザルに参加することができない。
- (ア) 提出書類
- A) (様式第1号) 参加資格審査申請書…1部
  - B) (様式第2号) 申立書…1部
  - C) (様式第3号) 類似業務受託実績報告書…1部
  - D) 会社概要書…1部
  - E) 収支計画書、損益計算書、貸借対照表等(最新の決算年度のもの)…1部
  - F) 納税証明書(その3)(国税)…1部
- (イ) 提出期限  
令和4年5月9日(月)の午後5時までとする。
- (ウ) 提出場所  
桑名市役所1階 保健福祉部介護高齢課介護予防支援室
- (エ) 提出方法  
直接、上記(ウ)へ持参のうえ提出すること。直接持参以外の方法による提出は一切受け付けない。
- (オ) 参加申込にかかる書類審査結果の通知  
書類審査結果については、参加申込みを行った全ての申請者に通知する。提案資格を得た者には企画提案書提出指名通知及び審査日程等の詳細を別途書面にて通知する。

### (2) 企画提案書の提出方法書類

- ① 提出期間  
令和4年4月28日（木）午前9時から令和4年5月16日（月）午後5時まで
- ② 申込方法  
本プロポーザルの提案資格を得た者は、次の書類を作成のうえ期限までに提出すること。期限までに提出がない場合は、提案資格を失うものとする。  
なお、書類の提出は、提案資格を得たことを確認する前に行って差し支えない。
- (ア) 提出期限  
A) (様式第4号) 企画提案書…11部（正本3部、副本8部）  
B) (様式第5号) 委託業務にかかる経費見積書…1部
- (イ) 提出期限  
令和4年5月16日（月）の午後5時までとする。
- (ウ) 提出場所  
桑名市役所1階 保健福祉部介護高齢課介護予防支援室
- (エ) 提出方法  
直接、上記（ウ）へ持参のうえ提出すること。直接持参以外の方法による提出は一切受け付けない。

## 7. 審査方法等

### (1) 審査方法

#### ① 一次審査

一次審査は、参加資格を有する申込者の中から実施要領に定める審査基準に基づき、提出された企画提案書から採点する。なお、申込者が5者以上の場合、得点上位4者を選定するものとする。

#### ② 二次審査

二次審査は、前号により選定された業者の中から、実施要領に定める審査基準に基づき、ヒアリング又はプレゼンテーション等の内容から採点する。

##### (ア) 機材等の準備

プレゼンテーションの際に、パワーポイントを用いる場合には、ノートパソコン、プロジェクター等機材を準備する都合から実施日の2営業日前までに保健福祉部介護高齢課介護予防支援室まで連絡すること。

##### (イ) プレゼンテーション当日の流れ

提案内容について20分以内で説明すること。その後、質疑応答の時間を10分程度設ける。提案説明の際にも、提案事業者及び個人が特定できる呼称を用いないように注意すること。

#### ③ 審査における採点及び委託予定者の選定について

##### (ア) 採点方法について

一次審査及び二次審査は、次の(2)③ 審査項目及び配点に定める項目ごとに各委員が次に掲げる判定基準に応じAからEの5段階評価を行うものとする。当該評価に応じ、項目ごとに定める配点に次に掲げる係数を乗じて得た数を当該項目に対する得点とし、一次審査及び二次審査における各委員・各項目の得点の合計をもって、提案事業者の得点とする。

評価	判定基準	係数
評価A	本業務委託の仕様を十分理解し、非常に優れた成果を期待できる。	1.0
評価B	本業務委託の仕様を理解し、優れた成果を期待できる。	0.8
評価C	本業務委託の仕様を概ね理解し、要求する成果を期待できる。	0.6
評価D	本業務委託の仕様の理解に欠ける部分があり、要求する成果への期待が薄い。	0.4
評価E	本業務委託の仕様の理解に欠け、要求する成果が期待できない。	0

##### (イ) 合格基準点について

合格基準点は、以下を全て満たすものとする。

- A) 評価を行った委員の合計の得点率が6割以上であること。  
 B) 見積価格が、委託期間のうち、令和4年度中に要する費用として提案限度価格である2,717,000円（消費税及び地方消費税額を含む）以内であり、かつ、委託期間全体で4,092,000円（消費税及び地方消費税額を含む）以内であること。  
 C) 利用者の負担額が月額1,000円（消費税及び地方消費税額を含む）未満であること。  
 (ウ) 委託予定者の選定について  
 合格基準点を満たした者の中で最も高い得点を獲得した者を委託予定者として選定する。  
 ただし、最も高い得点を獲得した者が複数となった場合は、審査委員会で審議を行い、委員長が順位を決定するものとする。

## (2) 審査基準

### ① 審査委員会

本プロポーザルのため、桑名市一人暮らし高齢者等見守り機器設置業務委託に関する公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）を設置し、一次審査及び二次審査は審査委員会において実施する。

### ② 委員構成

審査委員会は、次に掲げる者で構成する。

- ア) 保健福祉部理事  
 イ) 介護高齢課長  
 ウ) 介護予防支援室長  
 エ) 介護高齢課職員（2名以内）

ただし、二次審査に当たっては、次に掲げる者をオブザーバーとして、出席を求めることができるものとする。

- ア) 社会福祉法人桑名市社会福祉協議会を代表する者  
 イ) 地域包括支援センター職員を代表する者

### ③ 審査項目及び配点（満点100点）

事業スケジュール	①事業スケジュールの実現可能性 ・提案内容において、時間的・内容的・費用的に現実性があり、無理のないスケジュールが提案されているか。	10点	10点
事業計画	① 見守りを行う機器・手法について ・一人暮らし高齢者の見守り体制に係る提案が効果的かつ実現可能性があるか。	30点	60点
	② 制度の運用体制について ・制度の運用に当たり、新規利用者の受付、異常を検知した際の対応、機器の保守等に当たり、事業者の体制が効果的かつ実現可能性があるか	15点	
	③ その他 ・制度の実効性を高める助言や利用者の利用状況の分析及び分析に基づく提案等、利用者への支援または桑名市の政策・施策形成に効果的な提案であるか。	15点	
スタッフ体制と実績	①スタッフ体制 ・業務遂行のために専門的な知識を有する人員を適切に配置できているか。	5点	10点

	②市との連絡・調整体制 ・業務の進捗確認を的確に行い、問題発生時の適切な対応が考慮されているか。	5点	
見積価格	①コストの妥当性 ・事業内容から見て妥当かどうか。	20点	20点

## ④ 審査スケジュール

一次審査：令和4年5月19日（木）（予定）

二次審査：令和4年5月26日（木）（予定）

ただし、二次審査については6.(1)②(オ) 参加申込にかかる書類審査結果の通知に定める通知において正式な日程を通知するものとする。

## ⑤ 審査結果の通知

選定結果は全ての提案事業者に書面にて通知するとともに、後日、桑名市ホームページにて公開する。

なお、この選定に関する異議は一切受け付けない。

## 8. スケジュール

## (1) プロポーザルの実施の告示

① 募集要項は、桑名市ホームページに掲載するほか、桑名市役所保健福祉部介護高齢課介護予防支援室窓口においても令和4年4月15日（金）から配布する。来庁の際には、事前に連絡すること。

② 本プロポーザルに係る説明会は、開催しない。

## (2) 質問の受付

本プロポーザルに係る質問及び回答については下記9. 質疑及び回答に記載のとおりとする。

## (3) 参加申込の提出

本プロポーザルへの参加を希望する者は、6.(1)②に定める方法により、申し込みを行うものとする。

## (4) 参加資格の決定の通知

参加資格の有無は、提出書類を審査のうえ、書面にて通知する。

## (5) 企画提案書の提出

本プロポーザルへの参加者は、6.(2)②に定める方法により、企画提案書を提出する。

## (6) 一次審査

7. に定める審査方法で実施する。

## (7) 二次審査（プレゼンテーション）

7. に定める審査方法で実施する。

## (8) 契約手続

プロポーザルは、市の意向に沿った提案を行った事業者を選定するものであるため、仕様内容は、提案された内容を基本とし、受託候補者と市が協議し、業務に係る仕様を確定させたうえで、関係法令の規定に基づき契約手続を行う。

ただし、受託候補者と合意に至らなかった場合は、次点者を受託候補者とし、協議を行うものとする。

## (9) 受注者決定までの行程表

	4月	5月	6月	7月	6月
審査委員会（プロポーザル方式の採用等の審議）					
プロポーザル実施の公告					
質問の受付	■				
回答		■			
参加申込		■			
書類審査結果の通知			■		
提案書の提出期限		■			
一次審査（書類審査）				■	
一次審査結果の通知					■
二次審査（プレゼンテーション審査）					■
契約締結					■
事業実施					■

4月15日 4月22日 4月28日 5月9日 5月16日 5月20日 5月26日 7月1日  
5月11日 5月19日 6月1日

内 容	期 間 等
募集要項の公表 (ホームページへの掲載)	令和4年4月15日(金)
募集要項の配布	令和4年4月15日(金)から5月9日(月)まで
質問の受付	令和4年4月15日(金)から4月22日(金)まで
質問への回答	令和4年4月28日(木)
参加申込	令和4年4月28日(木)から5月9日(月)まで
企画提案書等の提出期限	令和4年5月16日(月)
一次審査(書類)	令和4年5月19日(木)(予定)
二次審査(プレゼンテーション)	令和4年5月26日(木)(予定)
選考結果の通知	令和4年5月下旬(予定)
契約の締結	令和4年6月上旬(予定)

## 9. 質疑及び回答

## (1) 質問の受付

本プロポーザルへの参加申込みの提出に際して質問がある場合には、質問書(様式第5号)を用いて質問内容を簡潔に記載し、FAX又は電子メールで送信のうえ、電話にて受信確認をすること。直接持参、郵送、電話等による質問は一切受け付けない。質問受付の終了時刻は着信主義とし、受信しているか否かの判断は、発注者が判断するものとする。

## ① 受付期限

令和4年4月15日(金)から令和4年4月22日(金)の午後5時までとする。

## ② 受付方法

質問書の様式を用いて次のとおり作成すること。なお、電子メールにて提出する場合は、次の事項に留意すること。

- (ア) Microsoft Wordで編集できる保存形式とすること。
- (イ) 送信するメールのタイトルを「桑名市一人暮らし高齢者等見守り機器設置業務（質問）」とし、質問書のファイルを添付して送信すること。
- (ウ) 添付するファイルの容量は2MBを限度とし、2MBを超えるときは、複数回に分割して送信すること。

③ 質問の送信先

- (ア) 送信先：桑名市役所 介護高齢課 介護予防支援室
- (イ) 電話番号：0594-24-5104
- (ウ) F A X：0594-27-3273
- (エ) E - m a i l：kaigoyobom@city.kuwana.lg.jp

(2) 質問への回答

質問に対する回答は原則として質問者のみに書面にて回答することとし、電話及び口頭での個別対応は行わない。

なお、回答期限終了後には、提出された質問及びこれに対する回答を桑名市ホームページに掲載する。ただし、質問者など個人を特定できる情報含む場合には、質問の趣旨を変えない範囲で発注者において編集することがある。

10. その他

(1) 決定の取消し

次に掲げる事項に該当するときは、決定の取消しを行うことがある。

- ① 提出書類に虚偽等の内容が含まれていることが判明した場合
- ② 委託業務開始日から業務を開始できない場合
- ③ 発注者の指導に従わない場合
- ④ その他事業執行上、支障が発生した場合

なお、参加申込み時点において参加資格を有する場合であっても、契約締結までの間に参加資格を喪失することになった場合は、契約を締結しない場合があり、かつ決定の取消しに伴い損害が生じた際には、当該受注予定者は発注者に対し賠償の責めを負う。

(2) 全般的な注意事項

- ① 本プロポーザルに参加する者は、参加資格審査申請書の提出をもって募集要項の記載内容を全て承諾したものとみなす。
- ② 本プロポーザルに係る費用は、全て参加者の負担とする。
- ③ 本プロポーザルに提出された書類に対する修正又は変更及び差替え等は一切認めない。また、理由を問わず返却しない。
- ④ 本プロポーザルに提出された書類等は、桑名市情報公開条例（平成29年桑名市条例第1号）の規定による請求に基づき第三者に開示することがある。
- ⑤ 受注者において、一部の業務を他の者に委託する場合には、発注者に承諾を得るものとする。
- ⑥ 本プロポーザルにより行う契約は、地方自治法第234条の3の規定による長期継続契約であるため、本契約締結日の属する年度の翌年度以降において、歳出予算の当該金額について減額又は削除があった場合、発注者は、この契約を変更又は解除することができる。この場合は、この契約を変更又は解除しようとする会計年度の予算の議決日以後直ちに受注者に通知するものとする。

(3) 問い合わせ先（参加申請書及び企画提案書の提出先）

桑名市役所保健福祉部 介護高齢課 介護予防支援室



住 所 〒511-8601 桑名市中央町二丁目37番地  
連絡先 0594-24-5104  
E-mail kaigoyobom@city.kuwana.lg.jp